

刊夕日七十月四

# 常磐毎日新聞

定価 一部金五銭 五部金二五銭  
廣告料 五銭 十二字 一行 金五銭  
日曜祭日の日 休刊  
発行所 常磐毎日新聞社  
印刷所 常磐毎日新聞社

## 神経質の児童を

### もつ家庭へ(三)

醫師 市原卯太郎

以上は御家庭の受持に就て申し上げたのでありますが、今度は矯正の根本方針に就て一寸申して見ませう。それは第一に神経質、々々々といふ事を家庭の中に餘り流行らせない事が第一條件でありませう。どうも神経質の方程神経質といふ言葉には、可成り過敏なものでありまので、お子様がまだ年がまゐりませんで神経質が何であるか呑み込めない年でも、「お前は神経質だ」と始終言はれません、引け目を感じてまゐります。家庭でも學校でも自分は神経質と言はれると引け目が始終ついて廻ります。又學校に行くと様になつてそろ／＼自覺が生れる頃ですと、自分を神経質にする事に就き、何時となく反抗的な気分となつて参ります。それが積りまるとどうせ神経質扱ひをされるならば、もつと神経質になつてやれ、といつた様な、矯正の骨折に對して一緒に働く所ではなく、それに反抗して破れかぶれになるといふ事がないでもありません。先づ神経質といふ言

葉は成るべく慎むといふ事にしたものであります。

それから友達、神経質の子供に同じ神経質の友達を當てがふ事はお互を害ふ事になりますので最も避けなければなりません。それかと申しまして餘り朗かな、餘りに頑強なお友達を探す事になりますと、今度は健康な必要成分、各種のビタミン等も運不足なく取り入れる事が出来るので結構であります。

- 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
- 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
- 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
- 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

【朝】味噌汁—玉葱 小付 煮豆

【晝】煮付—落とさつたま揚

【晚】筍御飯 清汁 あら

れ豆腐 つげやひ

半べん

因循して下ります。まづ出ず入らずの中邊の健康状態の人が望ましいと思ひます。矯正の實が擧がるにつれて丈夫な友達を當てがふ。お友達と同様に大事な事は周囲の自然であります。都會生活の人は暇のある度に日光に當り空氣の良い青い草木に親しむ様にし、裸足で馳け廻る等健やかな生活に親しむ様にする事であります。環境に劣らず大事な事は食物であります。神経質を

## 光の春を駆て!

皆様旅のガイド  
不二の車は待つ—  
タクシー不二  
未知ノドライブコース  
お問合せ下さい  
電話 32番

### 外科 X

門 專 科 線 光

## 上田外科病院

平町南町  
電話 一二九番

### 耳鼻咽喉科専門

平町(電話六九一番)


## 山内醫院

醫學士 山内亨 吉

病室完備  
自炊便有

### 春の...

レンコート  
春のオーバ  
春のセビロ



御用命を!  
平町四  
正札堂洋服店  
電話四三六番

## 花の春!

春は麗か花盛り  
行きませう...  
花の野へ!! 山へ!!!  
カメラを持つて  
皆んなで楽しく朗かに!!!  
そして記念の撮影を!  
暗室不要 國産カメラの代表品  
東郷製 **メイコーカメラ**  
MSカメラの新型も洋山入荷しました  
トウゴロカメラ特約店 いづみや玩具店  
MS カメラ特約店  
平 驛 前

### 和漆器と家具は

平町南町  
和弁屋  
電話四〇五番

皆様お待ち兼ね  
**マネキン嬢来る**

皆様今迄御愛用下されましたる  
經濟と輕便とを兼ねてまする

專賣持許  
**糸イラズ**

今十七日、十八日夜間 (雨天順延)  
阿康藥局の店頭に於てマネキン嬢は糸イラズの使方實演を致しますから何卒皆様御遠慮なく御来店下さい

# 待望の

## 講堂開き

### 樂の音も床しく

### 磐女校晴れの朝

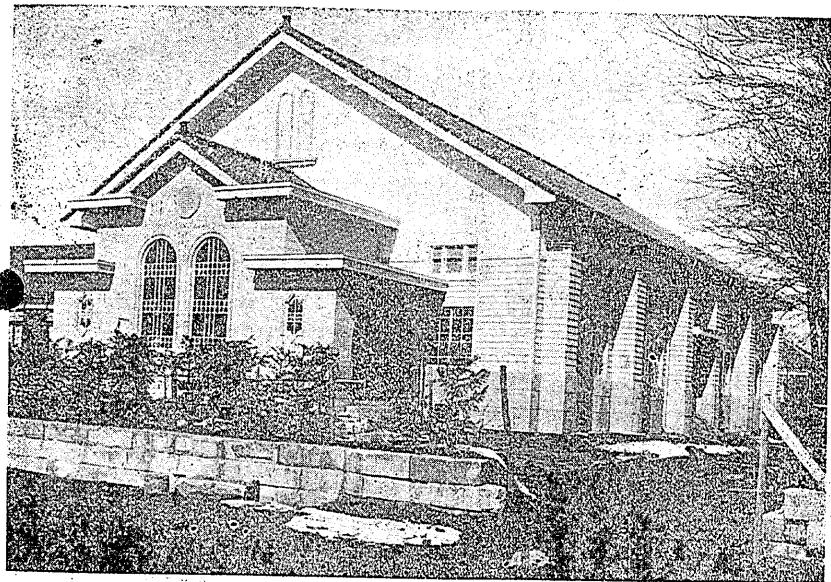
#### 異彩を放つ近代建築美

新築の磐城高等女學校講堂はネオ・ルネッサンスの建築美も華やかに櫻ヶ丘の一角に一偉觀を呈し、愈々晴れの竣工落成式が明後十九日午前十時から

**伊藤知事** 以下來賓多數來臨、下に舉行れる、先づ山部神官司祭の下に工事落成報告祭を行ひ式に移り正木校長の舉式の辭、国歌合唱、勅語捧讀、縣知事式

辭に次ぎ工事報告及び**工事功勞** 者二氏の表彰、釘本縣會議長、青沼平長明、各中等學校長代表者及び來賓代表の順序で祝辭があり正木校長答辭を述べ櫻ヶ丘へ感謝狀を贈呈閉式、午前十一時卅分より同校裁縫室に祝宴を張り午後一時卅分より再び講堂の祝賀

音樂會し、移り屢報の



堂講女磐るれ成裝新

如くピクター專屬の歌謡歌手、元横濱第一高女音樂部教諭渡邊はま子嬢の一行(外にビ、アノゾアイオリン(件奏)が既報のプログラムにより得意の曲目に依り満場を陶醉せしめ午後四時閉

## 善美を盡して

### 縣下一の誇り

#### 採光通風共に満點

#### 平町寄贈の正門が一威觀

磐女新講堂は昨年九月好間村小田吉治氏が建設資金一萬圓寄附が導火線となり縣補助千五百圓及び同校卒業生よりなる櫻ヶ丘會員三千名の醵金二千五百圓、合計一萬四千圓を投じて内外の善美を盡するに至つたもので縣營繕課技師近藤伊織氏の苦心の設計により採光通風

他の條件が何れもビタリと百分の効果を奏し開口八間、奥行十四間、總建坪百十二坪、祐に三千名の收容力を有する縣下一を誇る大講堂で昨年十一月起工本年二月下旬竣工を見た、向平町では此の講堂に威觀を添えるに相應する堂々たる正門を寄贈した

## 潮流常態に復し

### 漁船が勇躍出漁

磐城沖合から金華山にかけての潮流は最近漸く常態に復し鮪漁網漁期に入つたので鮪漁船は活潑活動を開始したが去る十四日岩手縣宮古港の共榮丸が五十貫餘の大鮪二本を小名濱に水揚げたので待期中の各漁船は勇躍出漁した

える高月グラウンドで舉行されるが恒例により同日より三日間X會四十六回美術展覽會も併せて開催される筈で目下同校ではスポーツに美術に大童で準備中

## 磐中運動會

### 併せてX會

磐城中學校の第三十六回陸上運動會は來日若草燃

平第一小學校は磐中の陸上運動會の呼物である郡下兒童百米競走に昨年優勝の榮冠を獲得、更に本年も連勝の意氣高く横田橋本兩訓導

## 學童繼走

### 各校猛練習

平第一小學校は磐中の陸上運動會の呼物である郡下兒童百米競走に昨年優勝の榮冠を獲得、更に本年も連勝の意氣高く横田橋本兩訓導

## 大量注文相次ぐ

### 菜種工場が大繁昌

創立以來製品の良質から好評を博し各地からの注文殺到する四倉菜種工場は前記の如く大量注文に準へる爲目下増築中であるが今回横濱市の日清製油會社より七千九百二十リットル(八噸車一臺)の注文を受け目下晝夜兼行で製造に繁忙を告

## 無軌道天候が祟り

### 温床野菜に立枯病

#### 大恐慌を來した農家に

#### 矢崎技手注意談

最近の無軌道天候が祟り郡下農村で温床し栽培するナスやキュウリ等は立枯病が発生して根本から倒れるものが續出しさなきだに野菜類拂ての折なので農家に大恐慌を來たさしてゐるがこれに就いて神谷農試験場の矢ヶ崎技手は語るこの病氣は今年の様に晝夜温度の差が甚だしい時に發生するもので薬品に依る豫防対策は全然ありませんから新鮮な土地を選んで栽培し排水を良くし殊に晝夜温度の差を平均に保つ様注意して貰ひ度

后一時から平署會議室に開き廿七日施行される結核豫防デーの行事並に春季衛生施設を決定する

## 農事特別傳習

神谷農事試験分場の特別傳習會は來月五日開き郡山本場の

## 社告

明日縣社子銚倉神社の祭禮に際し従業員慰安の爲休刊仕候間御諒承願上候

四月十七日

常磐毎日新聞社

## 衛生主催會

平署管丁技師が田植と水田管理就講演する

## 江名上水道

### 落成祝賀會

#### 廿七日舉行決定

(既報)江名濱町上水道並に中之作漁港の竣工祝賀會は愈々二十七日に決定、當日は縣知事始め内務、農林兩省、他隣接町村長多數參列する筈であるが尙之がため町村經費千四百圓の外に同町協議會から八百圓を支出參列者に對して銅製鐵瓶を贈る由

## 平町人事

### 回出生

△播穂小路五 當時兵庫縣朝來郡生野町堀三男氏長女玲子さん

### 回婚姻

△南町六六 芹澤重雄氏(三〇)山田村大字富津字畔内三六緑川キミさん(二六)

## 木村病院

平町新川町十九  
電話一六四番

## レストサロン

平・田町  
電話三五二番

店主が店員を連れて行かれる

正シイ食堂

正シイ喫茶

正シイ酒場

# 花見提灯美々しく

## 櫻景氣愈々本格的

### 縣社の祭禮とタイアップ

#### 不夜城の一大歡樂境出現

##### 花咲く春の誘ひ

ぼつと開いた双眼に素晴しい朝の陽光がまぶしい……今日はまた久しぶりの快晴で、春・春・春の息吹が氾濫する。お花見準備に忙しい、天候不順で例年より遅れた松ヶ岡の櫻花も蕾が大分大きくふくらみ此處二、三日には大丈夫咲き初める約束をあてやかな色彩を見せて居る。それに平町は恒例の縣社子鉾倉稻荷神社の祭典が本十七日明十八日の兩日に亘つて花に魁けてまづ絢爛の繪巻物を、全町に繰り擴げらる。此の祭典の種々な催しと相俟つて東洋一の柿岡大曲馬場一行も同町仲地内博覽會跡に賑々しく興行して客を吸引、また茨城地方からも多數團體が續々「花の平」に誘はれて來町する等平町は

花の樹間を色彩する雪洞提灯等も昨十六日から一部点燈、本明日からは全部点燈されることになつて居る。平町は實に現世ならぬ不夜城を現出して櫻景氣を一段と高調することになつた。

**助川からの**  
**觀櫻團體**  
廿六日に延期  
既報平町が募集した松ヶ岡公園觀櫻の茨城縣助川町日

**縣社祭禮參拜** 平町各中等學校及び各小學校は恒例により今十七日午前中に祭典の縣社小鉾倉神社を參拜し小學校は十八日は休校子供達にお祭氣分を満喫させる。

### 消防組員が

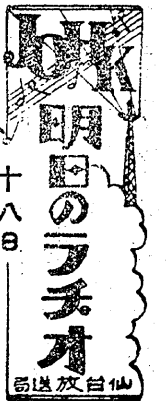
#### 櫻花の下に

##### 長蛇の陣を敷く

###### 明後日の管内聯合檢閲

平警管内春季消防聯合檢閲は明後十九日午前七時四十分迄に管内各組が平町元警察署前(一丁目)を基準として本町通り北側に長蛇の如く整列、第一、二の檢閲終了後、磐城中學校々庭に集合九時九十分から四十分間に亘つて既報の如く殉職消防組員五氏の慰靈祭を執行、紀律訓練、少年消防隊檢閲、唧筒取扱演習各組毎に行つ

たのち午後一時から左の順序で擧式  
整列、令旨奉讀、金馬籠の授與、元消防組頭に記念品贈呈、永年勤続者の表彰、警察署長の訓示、評、警察部長、訓示、來賓祝辭、受賞者總代の答辭、組頭總代の答辭、分列式、解散  
尚優良組員(一四〇名)並に永年勤続者の表彰を行ふ



明日のラジオ

### 今晚の部

- 後六、〇〇 子供の時間
- 「物の始り」伊東亮次
- 後六、二五 基礎英語講座
- 鹽谷榮
- 後七、三〇 青年の夕講演「世界の現勢」五來欣造 神川彦松
- 後八、一〇 尺八「春の光」

### 明日の部

- 倉川藤山他
- 後八、二五 琵琶「見島高徳」兩宮薫水
- 後八、五五 講談「逸見貞藏」神田ろ山
- 後九、五五 日本棋院春季東西大手合戦續
- 後九、〇〇 時報 ニュー明日の話 番組豫告

- 前六、三〇 基礎佛語講座
- 丸山順太郎
- 前七、〇〇 朝の修養「孔子の生涯」終諸橋徹次
- 前八、三〇 母の時間「精神衛生の問題としての幼児と刺戟について」倉橋惣三
- 後〇、〇五 芝居囃子「上方狂言集」阪東徳三郎他
- 後〇、二〇 野球リーグ戦 法慶、明帝(神宮球場中継)家庭講座「盗難や詐欺の豫防に就て」小津留之助

- 谷佐藤儀三郎外三△飯野遠藤重之外一△平窪太田徳男外一△上小川柳内松良外二△赤井柴崎正男外五△好間中村龜太郎外一二△永戸吉田誠一郎外一一△澤渡鈴木氏好外一〇△三阪荒川忠徳外一五

### 未だお客がつかず

#### ガソリン

##### お天候を待ち

###### 平驛至極樂觀

既報去る十五日から颯爽と運轉を開始したがガソリンカーの成績が何と聞くに第一日の乗客数は四百三十七名昨十六日が五百九十名、計千二十七名で一回平均乗客は三十三名一臺の客員百九名を收容出来るガソリンカーとしては小々心細い成績であるが驛では天候さへ回復すればジャンジャンお客さんが乗りますと至極樂觀して居る

**入山賭博檢舉** 湯本町字八仙入山炭礦坑夫長屋坑夫生田重松(三)方で昨十六日夜九時半頃同人並に同印刷の御用命は：  
常警毎日印刷株式會社

- 後六、〇〇 子供の時間 連續漫畫劇「忠子のいたづら日記四月の巻」チエウチエウ座(大阪桃谷中継)
- 後六、二五 生活改善講座「生活改善の實行」本野久子
- 後七、三〇 長唄「八犬傳」杵屋六寒慶他
- 後七、五〇 花めぐり「軍港の花」米倉青峰他
- 後八、二〇 連續ラヂオドラマ「新選組」前進座
- 後九、〇〇 時事解説「貴族院改革問題その他」關口泰

**一冊の代金** 御希望通りな

**五冊の雑誌** 自由に讀める

**自由の讀める**

**川崎 回文庫** 電話六三〇番 (申込次第規則書送呈)

**安齊 外科醫院** 平町・田町 電話四七五番

**上田 病院** 平町・南町 電話二二九番

**看護婦急派** 求めに應じます

**平町南町**

**平看護婦會** 電話三〇七





# 繞る瓦解の設人か

(著者)

悟道軒圓玉(作)  
丸尾至陽(畫)

九九 雷雨の中を

お花を護送する者は既の渡し口く駈て来て、闇は川をすかしみたが

○「何うした中村」

○「それは一大事だ、大切の罪人を逃がしては役目の失態、それたづねよ」

○「それはお花は見上げて

○「松さんかえ」

○「松さんかえ」

○「松さんかえ」

○「松さんかえ」

○「松さんかえ」

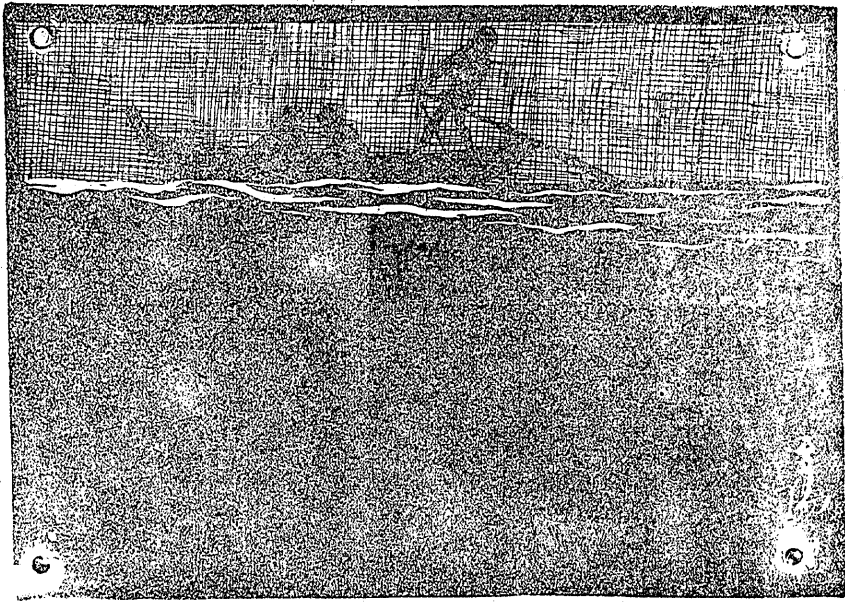
○「松さんかえ」

○「松さんかえ」

○「松さんかえ」

○「松さんかえ」

○「松さんかえ」



ちたかとびつくりしたわ  
松「なアにの、あれは石だナ、お前が身をなげた様に  
おもはせるためだ、役人奴  
川下へ流れて行つたと思つ  
て舟を出してさかしてゐた  
が、夜のこと、辨慶蟹も  
見あたるめえ」

いましたな、わしも錢にほ  
れてこんなことをしたか、  
役人衆に追ひかけられるか  
と思つて大急ぎでこゝまで  
舟を持つて来ましたよ」  
と話しながら櫂をおろして  
この船は木母寺の堤下まで  
来た、すると松が  
松「オイ船頭、もうこゝで  
宜いやあとは御歩行で出か  
けるから」  
○「歩んで、お出でになり  
ますか、それは氣をつけ  
て行かつせえ」  
松「それ、これは骨折だ」  
○「有難うございます、わ  
しは渡し守でお客様を乗せ

こゝまで送つて来たことは  
いひなきな」  
○「イヤそんなことは申し  
ませすよ、ハイ左様なら、  
これは天氣がよくねえ、一  
降かゝるかな」  
とこの船頭は舟を上流にや  
る、八百松はお花をつれて  
あれから綾瀬にかゝつた。  
花「松さん、あの舟頭は田  
舎者らしいね」  
松「松戸の曲金の船頭で、  
甚兵衛いふ奴だ」  
花「オヤさう、青木の旦那  
は何處にゐるんだ」  
松「矢切といふところに忍  
んでゐるよ」  
花「矢切といふのは松戸の  
そばだね、久しいあとに松  
戸へ行つたことがあるわ」  
松「さうだらう、旦那は矢  
切の百姓家で前前の来るの  
を待つてゐる、さア急ぎね  
え空が悪くなつて来たこゝ  
つは雨になりさうだな」  
お花をせき立て、矢切を  
さして急ぐ、龜有まで来る  
とどつと降つて来た。  
松「こいつはいいねえ、と  
うとう泣き出した、夜は更  
けてゐるし、頼んで雨の止  
むまで休むところもねえ、  
田舎の夜は早く静かになる  
な、さアお花さんもう一息  
だ、急いだ」  
と手を取つて先に行く、ド  
ーと音を立て、降り注ぐ  
雨、ピカリと光つたがガラ  
／＼と雷が鳴り出した。  
松「これは陽氣だ、鳴物入  
の雨だせ、オツひどい、さ  
アお花さんもう一息／＼と  
なぐさめ、急ぐ」

花「青木の旦那は何處に  
ゐるの」  
松「今にそこへ伴れて行く  
よ、オイ船頭、急いでやつ  
てくれ」  
○「あぶないところでごさ

たところで一人前は四文、  
それを既川岸からこゝまで  
持つて来て一兩になるとは  
これだから悪いことをする  
だね」  
松「誰に聞かなくても俺達を

美味!  
芳醇!

## 宗正らひた

山崎合名會社  
電話一〇番

### 井坂醫院

平町 田町  
電話九五九番

### 吉田眼科醫院

平紺屋町 電話六八番  
醫學士 吉田久雄



玉屋洋品店  
平町田町通電話五五六番

耳鼻咽喉科専門

### 鈴木醫院

醫學士 鈴木正男  
平町田町 (電話五八番)  
藤田女學校前  
炊のお需めに應ず  
入院の便あり

### 通學服

新學期

新學期が近づきました。  
可愛らしい坊ちゃん嬢ちゃんの  
通學服を豊富に取揃へて特價奉仕

- ・ 黒 小 倉 1.20
- ・ " (特製) 2.30
- ・ 紺 金 釦 服 3.60
- ・ 紺 K O 型 4.00
- ・ 第二・第三・制服 3.60
- ・ 紺 セーラー 2.60
- ・ 防 水 マント 1.20
- ・ " (裕) 1.65

平三 赤かや洋服店 電話二〇三